



令和8年度(2026年度)

北海道芦別高等学校 グランドデザイン

校訓

鍛え 励み 進め



学校教育目標 (目指す生徒像)

- 未来に生きる知性を創造する生徒 知
- 世界に生きる徳性を涵養する生徒 徳
- 風雪に生きる心身を錬成する生徒 体

- スクールミッション (目指す学校像)
- 地域の未来を創造する生徒の育成
 - コミュニケーション能力や豊かな人間性を身に付けた生徒の育成
 - 進路希望を主体的にデザインし実現に向かう生徒の育成

教育内容に関する方針 < Curriculum Policy >

- 豊かな人間性と、知・徳・体の調和
- 能力・適性や進路希望に応じた教育
- 「より善く生きる」ために学び続ける

育成を目指す資質・能力 3つの柱 < Graduation Policy >

学ぶ力 **社会で活躍する力**
自己指導能力

学ぶ力

- ☆ 自ら調整する学び
- ☆ 生きて働く深い学び
- ☆ 個別最適で協働的な学び
- ICTの活用 (スタディ・サプリ <芦別市による支援>、T-baseなど)
- 振り返りによる主体的な学び
- 「教える」から「伴走」へ



知識・技能

主体性

思考・判断・表現

社会で活躍する力

- ☆ 持続可能な社会の創り手を育成
- 自己理解の深化
- 体験的な学び (インターンシップなど)
- 探究活動 (地元企業、地方創生塾と連携)
- 海外短期留学 (マレーシア <芦別市、同窓会による支援>)



郷土愛

異文化理解・国際

キャリアデザイン

育成を目指す 10の資質・能力

創造力

自己指導能力

☆ 生徒自身が目標となる資質・能力を自覚



学校運営

自律的活動力

協働力

道徳心

- 「チーム学校」組織的な指導 (質の高い報・連・相と心理的安全性の確保)
- 信頼される学校づくり (コミュニティスクール、保護者、地域、小中学校・協力校<滝川高>との連携)
- 「すべての教職員が情報発信者」 (芦高だより全戸配布など)
- 教職員の資質向上 (服務規律、教育への情熱・やりがいを見失わない働き方改革実践)

- 地域の活動への参加協力
- 校則の見直し → 規範意識の向上
- 健康管理・美化・安全意識の向上
- いじめ見逃しゼロ (命の大切さ、多様性の尊重、適切な人間関係の構築)

芦別高校はこのような生徒の皆さんを待っています! (入学者受け入れ方針 < Admission Policy >)

- 地域との交流に興味・関心を持ち、積極的に取り組むことができる
- 体験的な活動を通して自ら成長し、進路実現に向かうことができる